

VS-RC003 用ジャイロ/加速度センサ拡張ボード

「VS-IX001」 ハードウェア説明書

株式会社国際電気通信基礎技術研究所
ヴイストーン株式会社

本説明書は、ロボット用小型 CPU ボード「VS-RC003」のジャイロ/加速度センサ拡張ボード「VS-IX001」（以下、「ジャイロ/加速度センサ拡張ボード」と記述）におけるコネクタやディップスイッチなどのハードウェア的な仕様について説明したものです。

なお、本説明書で使用しているコネクタなど名称については、末尾のコネクタ表の記述に従っていますので、そちらも合わせてご参照ください。

●SW1

SW1-2: 加速度センサの感度設定

range	SW1-1	SW1-2
±4G	-	OFF
±9G	-	ON

SW1-3, SW1-4: I2C のアドレス設定

adr	SW1-3	SW1-4
0x90	off	off
0x92	off	ON
0x94	ON	off
0x96	ON	ON

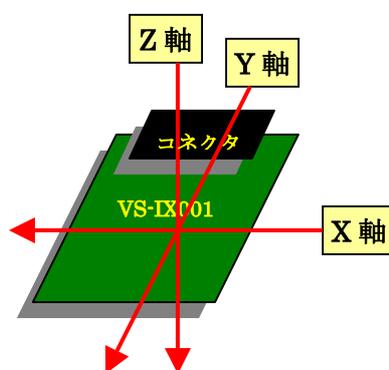
ジャイロ/加速度センサ拡張ボードの基板上に配置されたディップスイッチです。このディップスイッチでは、ジャイロ/加速度センサ拡張ボードの I2C バスアドレス、及び加速度センサの感度を設定します。I2C バスアドレスについては、RobovieMaker for VS-RC003 にも同じ設定項目がありますが、そちらの設定とディップスイッチの設定が必ず一致するようにしてください。

●CN1 IXPUS

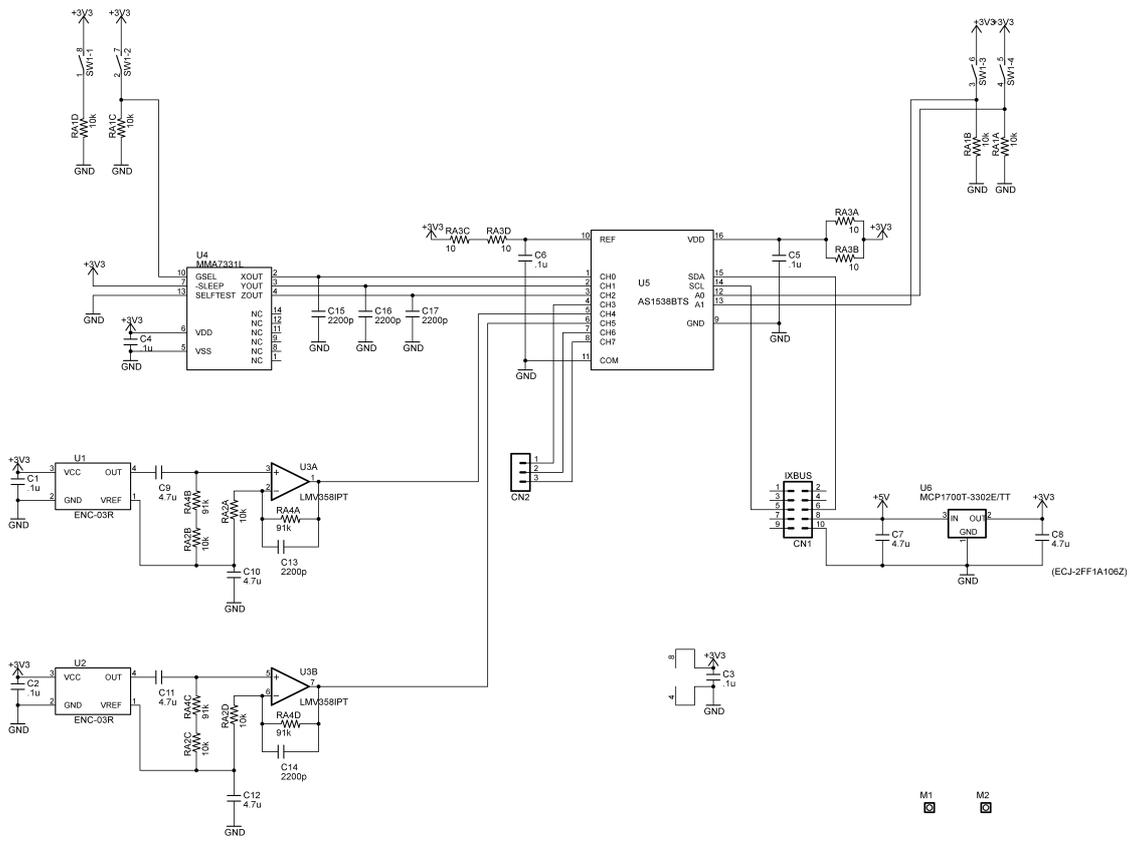
VS-RC003 と接続するためのコネクタです。ピンの詳細説明は省きます。

●センサの座標系

VS-IX001 に搭載した各種センサの座標系は下図に従います。この座標系を参考に、ロボットに基板を搭載する位置と設置方向を決定してください。



(2013.07.08)



M1 M2

